

NI-View360 の使い方

ニタコンサルタント株式会社

目次

1 NI-View360 とは	1
2 動作環境	1
3 起動方法	2
4 画像や動画を表示させる	3
5 各ボタンの説明	4
6 ビューワーに 360 度画像を埋め込んで保存する	5
360 度画像を埋め込んだビューワーを複製する	5
ビューワーから 360 度画像をダウンロードする	5
7 プログラムの削除（アンインストール）方法	5

1 NI-View360 とは

NI-View360（以下、「ビューワー」という。）は 360 度カメラで撮影された画像や動画をお手軽に閲覧することができるシステムです。現地の状況を机上で直観的、かつ柔軟に視認することに役立ちます。

NI-View360 の特徴

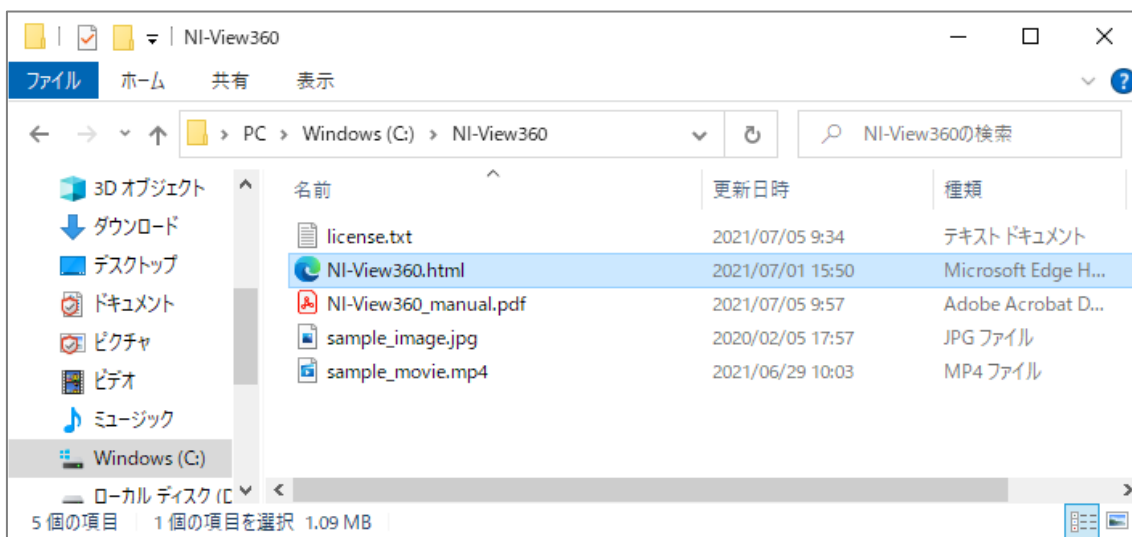
- 専用ソフトのインストールが不要
- WebGL 対応のブラウザ（Microsoft Edge、Google Chrome 等）で操作が可能
- インターネットへの接続が不要
- 好きな角度の画像が作成可能なキャプチャ機能を搭載
- ビューワーに 360 度画像を埋め込んで保存が可能

2 動作環境

ビューワーは WebGL 対応のブラウザ（Microsoft Edge、Google Chrome 等）で操作することができます。

3 起動方法

- ① ダウンロードした NI-View360.zip を解凍します。
- ② 解凍したフォルダの NI-View360.html を Microsoft Edge 等のブラウザで開きます。



※右クリック→「プログラムから開く」で使用するブラウザを選択することができます。

起動するとブラウザで以下の画面が表示されます。



例) Microsoft Edge で開いた状態










4 画像や動画を表示させる

読み込みたい 360 度画像、もしくは 360 度動画を選択し、ブラウザで起動したビューワーにドラッグ & ドロップしてください。



360 度画像を読み込んだ状態

5 各ボタンの説明

	画像、動画の表示を拡大します。
	画像、動画の表示を縮小します。
	画像、動画の表示を読み込み時の状態に戻します。
	画面をフルスクリーンで表示（全画面表示）します。フルスクリーンを終了する場合は [Esc] ボタンを押します。
	表示している画面のスクリーンショット（JPEG 形式）を作成し、ダウンロードします。
	画像を埋め込んだ状態のビューワー（html 形式）を複製し、ダウンロードします。複製したビューワーでは、ユーザが画像を読み込まずに閲覧することが可能です。画像表示時のみの機能です。
	ビューワーに埋め込まれた 360 度画像をダウンロードします。画像表示時のみの機能です。
	動画を再生します。 動画表示時のみの機能です。
	動画を一時停止します。 動画表示時のみの機能です。

6 ビューワーに 360 度画像を埋め込んで保存する

360 度画像を埋め込んだビューワー（html 形式）を複製することができます。複製したビューワーをブラウザで開くと、埋め込んだ 360 度画像を閲覧することが可能です（ユーザが 360 度画像を読み込む必要がありません）。

埋め込んだ 360 度画像をビューワーからダウンロードすることも可能です。

360 度画像を埋め込んだビューワーを複製する

- ① ビューワーで 360 度画像を読み込みます。
- ② 以下のボタンをクリックすると、360 度画像を埋め込んだビューワーが複製され、ダウンロードされます。



複製したビューワーは 360 度画像を同じファイル名となり、拡張子は「.html」となります。

ビューワーから 360 度画像をダウンロードする

- ① 360 度画像を埋め込んだビューワーをブラウザで開きます。
- ② 以下のボタンをクリックすると、360 度画像（JPEG 形式）がダウンロードされます。



7 プログラムの削除（アンインストール）方法

「3 起動方法」の①で作成したフォルダとファイルを削除してください。